

2-10	児童に見通しをもたせる学習の手順の例 ～国語科での取組～
------	---------------------------------

### 1 はじめに

複式学級では、間接指導時に効率よく、主体的に学習させるために、児童に見通しをもたせることが大切である。そこで、「単元全体の見通し」と、「単位時間の見通し」「話し合いの見通し」「自己評価の見通し」をもって学習できる、学習の手順カードの作成を試みた。

### 2 事例

第3学年（すがたをかえる大豆・食べ物のみみつを教えます）光村図書下巻

第4学年（アップとルーズで伝える・「仕事リーフレット」を作ろう）光村図書下巻

話し合いの仕方	自己評価	学習の手順	単元全体の流れ																		
<p>○ 同じです。 ○ 付け足しがあります。 ○ 質問があります。 ○ 意見があります。 ○ ほかにあります。</p> <p>係 いま出ている意見は……と…… ………です。みなさんは、どう 思いますか。 ○ △△という意見にさんせいで す。わけは、くだからです。 ○ △△という意見にはんたいで す。わけは、くだからです。 係 まとめます。………と、 係 ということですか。</p>	<p>感想 はい いいえ</p> <p>感想 はい いいえ</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>4.5</td><td>4.0</td><td>3.5</td><td>3.0</td><td>2.5</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>0.5</td> </tr> <tr> <td>早くできたら、読む練習 します。</td> <td>④ 質問かあれば二つ目をする ます。</td> <td>⑤ テレビに映して発表しま す。発表の後、意見や質問 があれば言ってください。</td> <td>⑥ 記事の写真をとりま す。</td> <td>⑤ 自分が選んだ写真が、ど ちらなのかと使っている理 由をノートに書きます。</td> <td>④ ノートに要点をまとめま す。</td> <td>③ 学習の仕方を書きます。</td> <td>② 学習問題を書きDVDを 見ます。</td> <td>① アップとルーズで伝え るを○さんから読みま す。</td> </tr> </table>	4.5	4.0	3.5	3.0	2.5	2.0	1.5	1.0	0.5	早くできたら、読む練習 します。	④ 質問かあれば二つ目をする ます。	⑤ テレビに映して発表しま す。発表の後、意見や質問 があれば言ってください。	⑥ 記事の写真をとりま す。	⑤ 自分が選んだ写真が、ど ちらなのかと使っている理 由をノートに書きます。	④ ノートに要点をまとめま す。	③ 学習の仕方を書きます。	② 学習問題を書きDVDを 見ます。	① アップとルーズで伝え るを○さんから読みま す。	<p>⑤ 学習の仕方を書きます。 ④ ノートに要点をまとめま す。 ③ 学習問題を書きDVDを 見ます。 ② アップとルーズで伝える を○さんから読みま す。 ① アップとルーズで伝えるを 読み、内容を取材す る。 ④ 自分が選んだ写真が、ど ちらなのかと使っている理 由をノートに書きます。</p>
4.5	4.0	3.5	3.0	2.5	2.0	1.5	1.0	0.5													
早くできたら、読む練習 します。	④ 質問かあれば二つ目をする ます。	⑤ テレビに映して発表しま す。発表の後、意見や質問 があれば言ってください。	⑥ 記事の写真をとりま す。	⑤ 自分が選んだ写真が、ど ちらなのかと使っている理 由をノートに書きます。	④ ノートに要点をまとめま す。	③ 学習の仕方を書きます。	② 学習問題を書きDVDを 見ます。	① アップとルーズで伝え るを○さんから読みま す。													

資料1 学習の手順

上の段が第3学年、下の段が第4学年である。1番右は、単元全体の流れである。右から2番目は、単位時間の学習の手順である。児童が時間配分しながら学習できるように、上は時刻を表している。教師は、両学年を上下に見比べながら作ることができるので、ずらしたらよい内容なども見えてくる。最終的にこの部分は、真ん中で切り離しそれぞれの学年の児童に配付する。3番目は本時の自己評価である。手軽に書ける質問とスペースを用意しておく。1番左は、話し合いの仕方である。これは、学年の発達段階に応じた話し方と聞き方を年間通して載せておく。必要ない部分は省いたり、一人一人に配付せず大きく印刷して黒板に掲示したりするなど学級の実態に合わせて活用できる。

### 3 おわりに

毎時間準備するのは大変なように思われるが、毎時間変えるのは、本時の手順の一部と自己評価の問いの部分だけである。少しの手間で見通しをもたせることができ、教師が直接指導できなくても、児童が主体的に学習を進めていくことができる。